

菜種

なたね

編集と発行
北栄町農業委員会
北栄町土下112(北条庁舎)
TEL(0858)36-5567



「ナンチューうまいトマト」知っとんるう？

オリジナル野菜友の会会長 村岡 高志さん

オリジナル野菜友の会は、平成12年に発足し現在34戸で中玉トマトを477a栽培しています。昨年は冷夏と曇雨天で天候に恵まなかったものの、前半の高単価と生産者全員の努力により1億円(販売額)を突破しました。

このトマトは果皮が薄くあまいのが特徴で、消費者にとっても好評であり値段も安定しているのでこれからが楽しみな作物です。若い生産者も増え会員が一丸となって品質・収量アップに向けてさらに努力し、次の目標へ……と考えて

います。

「ナンチューうまいトマト」として店頭に出ておりますので是非食べてみてください。よろしくお願ひします。

もくじ

2. たのしくトマト栽培にとりくむ女性生産者を紹介
梅津恵美子さん・齋尾咲子さん
3. 「ヴィンヤード100年計画」のその後とこれから今村憲治さん

3. 農業委員活動
4. 空き農地情報バンク
農地Q&A
農地パトロールを実施します
ホットたいむ

たのしくトマト栽培にとりくむ女性生産者を紹介

トマトづくりは自分の時間

大谷 梅津 恵美子さん



就農12年目の梅津恵美子さんは、初めての農作業で手伝ったのが中玉トマトでした。その甘さと美味しさのファンになり、自らが中心になって栽培を始められました。現在50mハウス2棟で中玉トマト（華小町）とイエローミミを

栽培しておられます。「ハウスでトマトと向き合う『自分の時間』が楽しい」とのこと。部会には、若手後継者と共に活発な女性農業者も多く、活気のある部会であるのが会話から伝わってきました。

取材：杉川 一二美

赤い実が可愛くて

下種 齋尾 咲子さん

東京育ちの咲子さんが農業を始められたのは24年前でした。舅さんが体調を崩されたため、長男であるご主人と共に東京から帰ってこられました。全く経験のない農業をご主人と一緒に始められ、スイカの後作に中玉トマトを10a作っておられます。トマト栽培を始めた頃（17年前）「作業は大変だけど、ハウスの中の赤い実を見

ると可愛く感じて、やめられない」と話してくれました。現在は2人の息子さんも加わり、頑張っておられます。

「中玉トマトは友人や親戚の人にも甘くておいしいと言ってもらえるので、手のかかる作業ですが、作り甲斐があるので長く作り続けています。出来れば、後継者に楽しく作ってもらいたい」と嬉



しそうに話してくださいました。

取材：竹信 啓子



オリジナル野菜友の会現地研修会（8月2日）
「1株で1ケース（5kg 詰）が目標」と話す生産者。
目標におかっって暑い夏はつづく…



村岡さんのトマト定植の様子

～村岡高志さん取材して～ 農業に不可欠な家族のチームワーク親から子へ

- ★「息子自らトマトを作りたいと頑張ってくれて本当に嬉しい。私たちは精一杯力になるだけです」（父：道大さん）
- ★「トマトの赤い色は脳を刺激し活発にするんだって。92歳で亡くなったおばあさんが作業場に来てトマトを見て嬉しそうに“イチゴ イチゴ”って言いよんなったのを思い出します」（母：朱美さん）
- ★高志さんとお両親の3人がトマトを定植されている隣のハウスでは、高志さんの弟である圭太さん（倉吉市）がトマト苗を配っておられました。お話の中でご一家のトマトへの思いが伝わってきました。

取材：盛山 由紀子



「ヴィンヤード100年計画」のその後とこれから

第2回アグリフォーラムで意見発表された 「ヴィンヤード100年計画」

北栄町産ワインのブランド化に向けて

いまむらファーム&ヴィンヤード代表 今村 憲治さん

いまむらファーム&ヴィンヤードでは、平成24年からワイン用葡萄の栽培を手掛けています。

葡萄は永年作物という事もあり、当初は畑をお借りするのが難しかったのですが、現在、江北と国坂の約60aで収穫した葡萄を岡山県のワイナリーで委託醸造し

ています。昨年、倉吉市の白壁土蔵群にワイン蔵をオープンして自社と西日本各地の日本ワイン（国内で栽培された葡萄のみを原料にした果実酒）を販売し、地元や観光客の方々に好評を頂いております。

近年、国内外で日本ワインの需

要が高まる中で苗木の調達も困難になりつつあり、当園でも今年から剪定枝を使った苗木作りを始めました。今後は北栄町産ワインのブランド化に向け、畑の拡大と醸造免許取得の準備を進めたいと考えています。



海外のような仕立てのブドウ園



北栄町産ワインのブランド化が目標



赤ワイン「実結」と白ワイン「伯州」

～今村憲治さん取材して～

今村さんは商社マンの時に世界を歩く内、ブドウ並木の美しさに心魅せられたという。それからワイン造りの夢実現を目指して全国を歩く中、北条砂丘を発見、平成

22年から準備にかかる。現在、ようやく自家産ワインを販売するところまでになった。将来は2haを目指し、醸造施設を持ちたい。ブドウ栽培、ワイン造りを通して砂

丘地農業の活性化に関わりたい。精悍な髭と優しい眼差しは夢をしっかりと見つめている。「ヴィンヤード100年計画」達成に頑張してほしい。取材：濱坂 良男

農業委員活動



7月4日 於 セントパレス
全国スイカ産地の後継者が集い
交流を深めました



8月31日 於 水明荘
県女性農業委員総会後の研修会で
発表する杉川委員



9月6日 青年農業者研修会、交流会
女性の参加が多くありました
※次回は H29年 2月に予定しています

空き農地情報バンク

売買、貸借に至らなかった農地について、買い手・借り手を探しています。詳細は、「空き農地情報バンク」として農業委員会（北条庁舎）で閲覧できます。

※買い手・借り手の方については、耕作面積等、農家要件が必要です。

※下記は、掲載を希望された方の情報です。

《売りたい・貸したい》

No.	農地の所在	地目	面積(a)
1	国坂十万寺 1888-1 (売買)	畑	2
2	国坂大野内通り 1505-5 (売買)	畑	24
3	国坂前田 2064-1 (売買)	畑	13
4	国坂西鶴泊 2242-1 (売買)	畑	21
5	国坂前田 2063-3 (売買)	畑	6

農地パトロールを実施します！

農地が遊休化すると雑草・雑木が繁茂し、病害虫等の発生原因のほか、産業廃棄物等の不法投棄の場所となる恐れがあります。近隣の農地や地域住民に大変な迷惑を及ぼしますので耕起、除草など農地の適正な管理をお願いします。

農業委員会では、今年も遊休農地（耕作放棄地）の発生を防止するため、**農地パトロールを10月に一斉に実施します。**

所有者、耕作者の方は、農地を荒廃させないよう適切な管理をお願いします。

*遊休農地とは

- 現に耕作の目的に供されておらず、かつ、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地。
- 農業上の利用の程度がその周辺の地域における農地の利用の程度に比し著しく劣っていると認められる農地。

農地法に基づく遊休農地（耕作放棄地）に関する措置の概要は次のとおりです。

- 農業委員会が毎年1回、農地の利用状況を調査し、遊休農地の所有者等に対する利用意向調査や勧告を実施。
- 勧告に従わない場合には、最終的に都道府県知事が裁定を行い、利用権を設定できるよう措置。
- 所有者が分からない遊休農地（共有地の場合はその全員が分からない場合）については、公告により対応。

編集後記

スイカの出荷が続く7月4、5日。我が町にて、全国のスイカ産地の後継者が集まり「第3回スイカヤングサミット」を開催しました。スイカは、沖縄から北海道まで栽培され、全国をリレーするように出荷していく作物です。

8県103名の参加者があり、我が町からも34名（内、女性8名）が参加。また4月に被災された熊本県からも15

名に参加がありました。共に学び、刺激し合えるいい研修になりました。このつながりを活かし研鑽を積んで欲しいと願います。農地を守る農業委員として、夢と希望の持てる農業を実現するためにも、みなさんの笑顔を増やせるよう努力していきたいと思っています。

杉川一二美

農地 Q & A

農地の転用手続き

Q: 自宅付近に息子夫婦の住宅を建築させたいのですが、宅地が狭く近くには農地しかありません。どのような手続きが必要か教えてください。

A: 1. 当該農地が農振法の農用地区域から除外されている農地か確認が必要です。

* 農振法の農用地区域から除外されていなければ、農地法の転用許可を受けることができませんので除外の手続きが必要となります。

2. 除外されている農地であれば、農地法第5条（所有者本人以外の方が農地以外の目的で使用する場合の許可申請）の転用許可申請をすることができます。

3. 許可の基準は、大きく分けて二つになります。

①「立地基準」→ 農地が優良農地でないこと。

②「一般基準」→ 確実に転用されること。周辺の営農条件に悪影響を与えないこと。

4. この基準には、更に詳細な条件があります。また、土地改良区等その他にも確認が必要です。ので、早めに農業委員会事務局にご相談ください。

5. 申請する際は、添付書類として、土地全部事項証明書、公図等の書類も必要です。



ホットたいむ

これな〜んだ？ ヒント：ワインのおつまみに最高☆ 答えは下に！ 北栄町でも実がなるなんて！



濱坂委員の畑にて

農業者年金で老後の生活安定を 考えてみませんか？

まずはお近くの農業委員が
農業委員会事務局へご相談ください。

